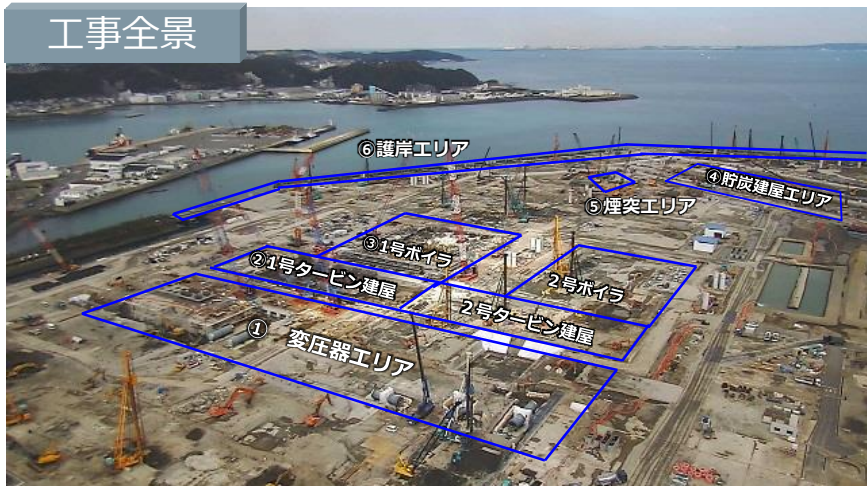




## 工事全景

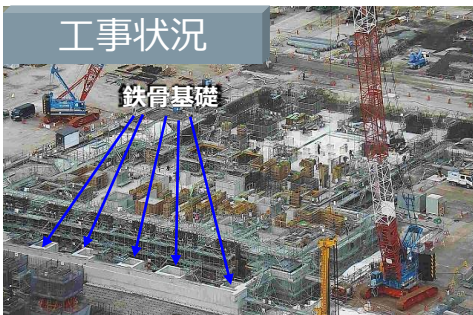


## 工事概要

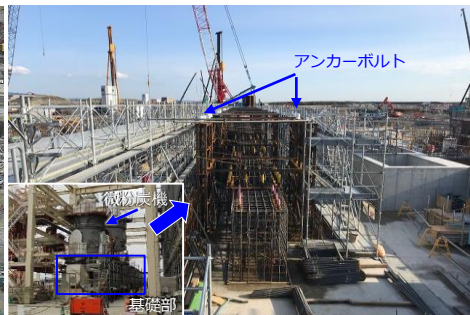
引き続き全域で地盤改良工事や杭工事など基礎工事を実施しています。循環水管やアンカーフレームなど機械品を基礎の中に埋め込む埋設物工事を進めています。基礎工事、埋設物工事ができた箇所からコンクリートを打設しています。

- ① 変圧器エリア 循環水管据付工事、鉄筋コンクリート工事
- ② タービン建屋エリア 地盤改良工事、鉄筋コンクリート工事、埋設配管工事
- ③ ボイラエリア 既設杭撤去工事、地盤改良工事、埋設配管工事、鉄筋コンクリート工事、埋設電線管接地線工事
- ④ 貯炭建屋エリア 地盤改良工事、掘削工事、埋設電線管接地線工事
- ⑤ 煙突エリア 杭打設工事
- ⑥ 護岸エリア 護岸付近耐震補強工事

## 工事状況



③：ボイラエリア  
ボイラ基礎全体が出来上がってきました。手前の升状に見えるのは約7千tものボイラを支える鉄骨の基礎です。この基礎から鉄骨を組み上げ約80mのボイラを構築します。



③：ボイラエリア  
微粉炭機の基礎を構築しています。微粉炭機は石炭を磨り潰し粉末状にしてボイラ内で燃やし易くします。基礎には微粉炭機を固定するアンカーボルトも設置しています。



①：変圧器エリア  
海上輸送した直径3mもの冷却用海水管を順次据え付けています。長さ10mあまりの管を約200個近く繋げて全長1kmほどの管路を構築します。



⑥：護岸エリア  
護岸では地震による液状化防止のため地盤を締め固める地盤改良を行っています。施工には無振動・低騒音型の重機を採用し、振動・騒音の防止に努めています。